



安全・適正就業だより

☆☆☆☆ 事故防止、急ぐな、あせるな、気をぬくな (全国統一スローガン) ☆☆

「一年の 安全願い 初参り・・・」

秩父市シルバー人材センター会員の皆様が安全に就業できることを願うとともに、会員が就業している地域を知るために、安全・適正就業委員、事務局にて、秩父神社・棕神社(吉田)・若御子神社(荒川)・三峯神社(大滝)の4社参りを行いました。午後、女性会館にて委員会を行い、次年度の計画などについて話し合いました。

巡回視察報告 事故0を目指して

2月4日(月)、札所1番四萬部寺を巡回しました。ここには4名の会員が就業しています。

1月23日、就業中に転倒事故があり、小栗安全委員から詳細の説明がありました。引き続いて行われた定例委員会で、事故当日事務局に報告があったこと、そして、事故原因について、(1)慣れた作業の中で、普段と少し違った作業をしている時(2)普段一人でやっている人が、二人以上で作業を行なっている場合(3)複数作業の場合、状況を判断し相手に任せることも必要である(4)作業場所の事前確認、事前の打ち合わせが大切であるなどの意見が出ました。



事故報告

- 1月21日、聖地公園で就業中、軽トラックから丸太を下す際、誤ってドアミラーを破損させた。
- 1月23日、四萬部寺で就業中、物を取ろうとした際、足を踏み間違え、転倒して左ひざをつき、ひびが入った。
- 1月29日、環境班の就業中、国道に出る際、バックして車庫の柱にぶつかった。
- 2月1日、吉田管内の水道施設巡回業務中、石間の入り口でアイスバーンでスリップし対面のガードレールにぶつかり、右前のバンパー及びライトを破損した。

安全・適正就業委員会活動

平成31年1月28日(月)、熊谷市シルバー人材センター「安全・適正就業推進大会」に参加しました。

参加者 清川秀幸、杉田己藏、鈴木忠夫、嶋田

場 所 熊谷市立勤労会館

内 容 (1) 安全・適性標語の表彰

優秀賞

今一度 この目で この手で 安全確認	田中 捨吉
事故招く 他人任せと 自己過信	金井 浩

入選

挨拶は あなたの心の バロメーター	篠崎 守
真剣に 取り組む仕事に 事故はなし	嶋村 正夫
繰り返す 安全点検 ムダはなし	篠田 充央
予測して 防護策とる勇気が 事故防ぐ	金澤 富治
急ぐほど 「ゆっくり」意識に 事故はなし	安瀬 七朗
まあ、いいか この判断が 事故のもと	今井 照夫

(2) 自転車保険加入の義務化について

(3) フレイル予防講座

(4) 大会宣言

※今後の秩父市シルバー安全・適正就業委員会活動に大変参考となる有意義な大会でした。

危険予知

事故防止のため、事前に現場をよく確認して考えられる危険を予知し、全員でその対策を話し合い、共通理解をもって作業に入ることが大切です。特に、仕事先が新しい時やメンバーが代わった時は、必ず行いましょう。

インフルエンザに感染しないためには？

(1) 正しい手洗い (2) 予防接種を受ける(流行前) (3) 咳エチケット (4) 普段からの健康管理 (5) 適度な湿度を保つ (6) 人混みや繁華街への外出を控える。

普通の風邪が鼻や喉の症状から始まることが多いのに対し、インフルエンザは急に高い熱が出るのが特徴です。発熱とともに悪寒や頭痛、関節痛、筋肉痛などの全身症状も強く、鼻汁や咳などの症状は発熱のあとから出てきます。また、気管支炎や肺炎を併発しやすく、重症化すると脳炎や心不全を起こすこともあります。

インフルエンザかな？と思ったら、早めに医療機関を受診してください。

秩父市野坂町1-13-14

電話 0494-22-4454

秩父市シルバー人材センター

安全・適正就業委員会